

2016Season1st



2016年度 第1回ゴールドッチ大会

<大会報告書>



ゴール
ドッチ

2016年6月10日



【開催要項】

日 時	2016年6月5日(日曜日)
会 場	千代田区立麴町中学校 体育館 千代田区平河町 2-5-1 東京メトロ線 永田町駅5番出口より、徒歩3分
主 催	日本ドッチビー協会 DBJA
主 管	千代田区ドッチビー協会 DBAC
協 賛	文化シャッター株式会社 東京キリンビバレッジサービス株式会社
部門／資格	年齢性別区別なし（小学生高学年以上を推奨）
表 彰	優勝／準優勝／3位
参 加 賞	すべての参加者(選手申込者)に対して以下を各 1 贈呈。 ・文化シャッターご提供 = ネックストラップ ・東京キリンビバレッジサービスご提供=555mlドリンク

【競技方法】

試合時間 : 1 試合 前・後半各 7 分、ハーフタイム 2 分

対戦形式 : 予選 ➡ 3 チームで構成した 3 つのリーグ戦。
順位決定 ➡ 予選リーグ成績の 1 位リーグ戦。
2 位リーグ戦。
3 位リーグ戦。

ルール : 日本ドッチビー協会公式ルールで実施。
一部、下記の通り大会独自ルールを採用しました。
1) 試合の人数は全試合 4 名。
2) 全試合、規定時間終了時、同点の場合 P T 戦で決着。

※大会結果／対戦スケジュール（当日タイムスケジュール）は別紙、参照

【参加チーム一覧】

		大人	小人	計
ウエストシックス	中学1年（荒川区／クラブ）	0	12	12
ねぎちる	混成（企業）	11	2	13
NDCヤソップ	混成（足立区／クラブ）	6	4	10
M. D. C	混成（武蔵野市／クラブ）	6	3	9
TEAM大成有楽	成人（企業）	9	0	9
TTV	混成（北区／クラブ）	7	3	10
Guts 柏木	小学6年（新宿区／クラブ）	0	9	9
新城 style	大学生（高校クラブOB）	7	0	7
横浜国立大 COUGARS	大学生（アルティメットクラブ）	6	0	6

●チーム総合計 : 9チーム

●参加選手総数 : 85名

内訳/子ども（中学生以下） 33名

/おとな 52名

●大会関係者総数 : 30名

内訳/チーム監督コーチ 20名

/主要スタッフ 10名

◆大会関与者総合計 125名

◆観戦・引率保護者数 約50名

大会関係者総合計	約175名
----------	-------

【最終成績】

優 勝 : M. D. C（武蔵野市ドッジビークラブ）

準 優 勝 : T T V

第 3 位 : 横浜国立大学 COUGARS

【講 評】

6月5日(日曜日)朝、かなり激しく雨が降り、予報では終日このまま降り続ける。とのあいにくの天候でスタートとなったこの日。受付開始の9時過ぎあたりからは小雨模様となり、試合開始時頃にはすっかり雨は上がり、昼頃には日も差す空模様の中、各チーム選手は予定通り、集合。受付でスポンサー様よりいただきました大会参加賞が参加選手全員に配られました。



今回会場は公立中学校の体育館をお借りすることができました。建て替えて間もないとのこととてもキレイな校舎の2階に位置し、3階部分には観戦に十分な通路が体育館を取り囲むようにあり、さらにはエアコンも完備され、最高の会場でした。

設立間もない千代田区ドッジビー協会のご尽力により実現しました。

なおかつここが素晴らしいのは東京メトロ線永田町駅の最寄地上出口から100m、徒歩1分の距離。正面には赤坂プリンスが聳える良好な立地です。



今年2016年度にゴールドドッジ大会を複数回開催する予定ですが、同会場の利便性は今後も有力な会場候補である。と、スタッフ同意見が一致しており、千代田区協会へ感謝とともに、今後についてもお願いしていきたいと思います。



順調な進行で予定時刻に開会式を開始しました。池田友規千代田区会長のご挨拶のあと、大会諸注意事項の説明をおこない、10時には第1試合を予定通り、スタート！！



今大会の反省として、諸事情により募集開始の告知が開催日までにか月もないほどに短かったことから、出場しなかったが他の用事を入れてしまった。という意見を多数いただきました。関係各位にはご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

その結果として募集枠12に対して9チーム参加となりました。参加9チームが3チーム／3リーグに分かれて予選をおこない、各予選リーグ内の順位別1位／2位／3位のリーグに再構成のうえ対戦し、全チーム1日4試合をおこなう形式を採用。



事前告知の際、伝えた集合時間も遅めに設定しましたが、それでも時間に余裕があり予選と順位決定の各リーグ戦の間にエキシビジョンマッチゲームを以下の形式で実施。

- 予選各リーグで対戦した3チームが「即席の1チーム」となって対戦。
- 3チーム総当り、12分一本通しでおこなう。対戦のないチームが審判員をおこなう。
- メンバー全員が2ゲーム中に出場することを基本的条件、大会順位には関係しない。
- この対戦も順位を決め、1位チームはDBJAスタッフチームと対戦。



事情ありきでおこなったエキシビジョンマッチでしたが今日一番の、と言えるほど殊の外、盛り上がり、これはコンテンツとして有力である。また、審判を経験することでルールの把握と今後の審判養成の側面で有効である。といった新たな発見がありました。



大会全体として予選リーグ戦は一部を除くと1～2点差のゲームが多く、一方では、順位別リーグの1位/2位グループは大差のゲームが多くみられました。これはコート面数が1面である

ことに加え、観戦し易い環境のため、各チームがじっくり他チームを観戦し、時間経過とともに相手チームの研究ができたことによるものではないか？といった想像も???



なお、進行は第1試合から表彰式まで一貫してスムーズに進み、予定スケジュール通りにおこなわれ、上位チームにスポンサー様からの副賞が贈呈され、終了しました。

今回は多々、新たな気づきがあった大会となり、主催者としてはとてもありがたく、嬉しいものとなりました。参加者の皆さま、関係者の皆さまに御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。この気づきを今後しっかりと反映させて、より楽しめる大会開催を目指します。

